

環境委員会 活動報告



明治大学 理工学部 教授
BSIJ 理事・環境委員会委員長
小山 明男

1. はじめに

当協会に環境委員会が設置されたのは、平成21年度からで、環境問題と建築生産・コストの関係について調査研究することを目的にしています。委員会活動としては、主に環境関連の情報収集と発信を行っております。といっても、環境問題は種々にわたり、当協会員に役立つ情報とは何かを模索しながら進めています。設置後10年が経過し、元号も変わったなかで、私が環境委員長を担当したのはここ5年ですが、本稿ではこの間の活動報告と今後取り組むべき課題について述べようと思います。

2. 環境問題と経済成長

環境という言葉を手紙で引くと「まわりを取り巻く周囲の状態や世界」などとなります。つまり、人が生活していく上で関わるものすべてといっても過言ではありません。よって、非常に幅広い領域・問題を扱うこととなります。環境問題の推移は、図1のようにまとめることができます。

近代において最初に認識された環境問題は、1883(明治16)年の足尾銅山鉛毒事件ですが、第一期の環境問題は、1960年頃から顕在化した種々の公害で、重化学工業の臨海コンビナートから発生したものです。この経済成長の初期段階に起きた環境問題は、1967年に公布された公害対策基本法に基づく、さまざまな規制によって、現代では補償問題を除き、ほぼ解決されつつあるといえます。

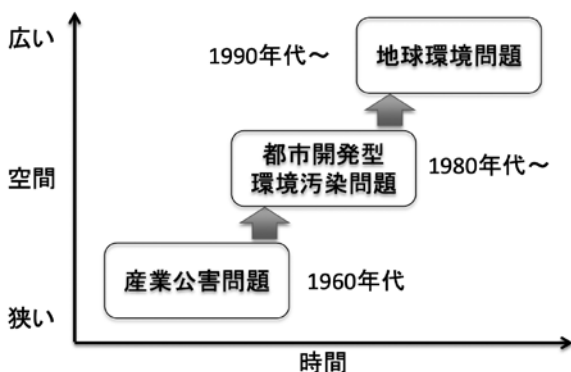


図1 環境問題の変化・推移

1972年	ローマクラブ「The Limits of Growth」(成長の限界) 国連人間環境会議「かけがえのない地球(Only One Earth)」 -「人間環境宣言」を採択
1984年	環境と開発に関する世界委員会設置
1987年	ブルントラント報告書 「持続可能な開発(Sustainable Development)」
1992年	環境と開発に関する国連会議(地球サミット) -リオ宣言を採択(「アジェンダ21」)
1995年	第1回気候変動枠組条約締約国会議(COP1) at ベルリン
1997年	第3回会議(COP3) at 京都「京都議定書」
2000年	MDGs (Millennium Development Goals)
2015年	2015年までに7項目の達成目標→極貧人口の割合低下 SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な世界の実現に向けた開発目標(目標:2030年)

図2 世界的にみた環境問題への対応の流れ

第二期の環境問題は、都市への人口集中によって生じたものです。新幹線や高速道路といった交通網の整備で山を削り、動植物の生態へ影響を与え、人々が都市に集中することで廃棄物処理等の問題も起きました。ヒートアイランド現象の問題などは、未だ解決しているとはいえません。

第三期は、1990年代以降で21世紀を迎えるにあたって、地球温暖化など、より広範囲な地球規模での環境問題に注目が集まるようになりました。

図2は、世界的にみた環境問題や開発行為への対応の流れを示したものです。1972年の「成長の限界」の警鐘から50年近く経って、持続可能な世界の実現に向け、SDGsの目標を立てるに至りました。なお、持続可能な世界とは、地球環境を壊さずに社会、経済を成立させることを意味しています。

3. 環境委員会における活動と課題

環境問題を改めて整理しましたが、当委員会では、これらを踏まえ次の活動を行っています。

1) 行政情報検索システム

環境問題に関する法規制や情報は、日々更新されており、国、自治体が公表している最新の情報を知る会員向けサービスとして、検索システムを運用しています。図3のように環境情報として、法令、助成金などの検索が可能です。また、建築情報として、各自治体が公表しているプロポーザル情報などの検索も可能です。



最終更新年月日	配信元組織	タイトル	URL
2019年09月06日	大阪市	環境学習講座「どうなってるの？SDGsと海洋プラスチックごみ」を開催します	https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo
2019年09月05日	石川県	助成金ガイド	http://www.
2019年09月05日	徳島県	「SDGs最前線！イノベーション創出事業」の企画提案を募集します！	http://www.
2019年09月05日	静岡市	環境大学2019講座内容	http://www.
2019年09月05日	神奈川県	「環境共生都市づくり事業」の認証	http://www.
2019年09月04日	京都市	京都市すまいの創エネ・省エネ応援事業～住宅用太陽光発電システム等の助成金～	http://www.
2019年08月28日	広島県	広島南警察署建設工事に伴う基本・実施設計委託の公募型建築プロポーザルの実施	http://www.
2019年07月03日	千葉県	山武合同庁舎建築工事基本設計(プロポーザル)	http://www.

図3 行政情報検索システムの活用例

運用して間もないため、会員向けとして役立つ情報か課題もあるでしょうが、まずは当協会のホームページから活用してみてください。

2) 製品・技術情報データベース

環境に配慮した建築に必要な要素の一つに、省資源・省エネルギーな建材や設備などがあります。一般的なものにエコマーク認証を受けた製品などがありますが、コストに関する情報も含めて確認できるものが少ないことから、環境配慮を中心に、賛助会員が提供される情報を登録する製品・技術データベースを公表しています。

構築後、数年経っても登録が少ないのが課題で、今後新たな展開を検討して行きたいと考えています。

3) 環境セミナー

環境を考えていく上で重要な点は、政策・制度あるいは技術・システム開発の最新の情報に触れることです。そこで、第一線で活躍する方を講師にお招きする定期的なセミナー開催を予定しています。直近では、2019年3月13日に「SDGs時代の環境建築とコスト」を開催しました。その内容は夏号の特集記事を参照して下さい。

4) 建築・コスト・環境、今後の課題

地球温暖化に伴う気温上昇をパリ協定の努力目標である1.5°Cまでに抑えると、2°C上昇する場合に比べ、今世紀末までの累積被害額の削減額は20兆ドル(約2200兆円)との分析をスタンフォード大のチームが公表しています。温暖化は、目に見えるコストを感じにくい点が問題ですが、間違いなく将来世代に改善コストが降って掛かります。当協会が扱う領域は、主として建築生産のコストですが、環境とコストの関係を今一度整理する必要があります。

4. まとめ

建築生産は、人々の生活を豊かにする行為であることは間違いありませんが、建築生産が環境問題に深く関わっていることも事実です。そのため、建築生産が及ぼす環境影響や関連するコストについてのトピックをウォッチすることは欠かせません。当委員会では、できるだけ有用な環境関連の情報を収集し、会員へ発信していきますので、我々の活動へ忌憚ない意見をいただければ幸いです。

環境委員会			
小山 明男	明治大学 理工学部 建築学科 教授	山口 善弘	佐藤工業(株)
沼本 要七	セブンニーズ建築研究所	多田 秋男	日本メックス(株)
佐野 剛志	(株)大林組	森谷 靖彦	(株)NTTファシリティーズ総合研究所
佐藤 史和	(株)久米設計	長谷川 久乃	日建設計コンストラクション・マネジメント(株)